

千島連盟別海町支部・青年部通信 No.47

2009(平成 21).1.20 発行

ご挨拶

あけましておめでとうございます。昨年もみなさまには支部の活動運営にご協力を賜り深く感謝申し上げます。

昨秋、未曾有の金融危機が世界を駆け巡りました。日本経済にも大きな影響を与え関連ニュースが報道されない日はありません。この金融危機と原油価格急落はロシア経済も失速させ、国民生活に与えた影響は大きく大量失業や給与遅配などにより政府への不満が募っているとも伝えられています。



そんな中、私たち管内元島民、後継者はじめ関係者が12月1日北方領土返還要求アピール行進のため上京いたしました。

主催者の北隣協会会長長谷川根室市長は地元では63年にわたり返還を訴えているが未だ解決にいたらないことに対する憤りと国民世論の喚起を強く訴えました。佐藤内閣府担当大臣、橋本聖子外務副大臣から感謝と激励の挨拶の後、約1時間にわたり500名がシュプレヒコールをあげ銀座を行進、北方領土返還を訴えました。



近年資源景気に沸くロシア政府には強硬な発言、姿勢が目立っておりますが、一方日露の経済協力が進みロシア経済関係者の間から平和条約締結を望む声も高まっているときいております。11月22日の首脳会談で事務レベル協議を頻繁に行うことで合意をみましたので着実に実行されるよう要請していきたいと存じます。



本年も皆さまのご理解ご協力を賜りますよう衷心よりお願い申し上げます。

支部長 臼田 誠治

2009年2月7日「北方領土の日」根室管内住民大会 “あなたの参加が北方領土返還世論を高める！”

今年は土曜日の開催です。西春別支所前からバスが運行(運行時間は次ページ)。

【日 時】 平成21年2月7日(土) 12:00~15:10

【場 所】 根室市総合文化会館 大ホール

【参加申込】 1月28日までに推進員秋庭へご連絡ください。
(TEL 0153-75-2148、FAX 0153-75-0457)

【内 容】 ①住民大会式典、北方領土返還の叫び12:00~
②中学生弁論大会13:00~
③アトラクション(橘家圓蔵)14:00~ ※昼食用意します

【バス運行】

④西春別支所 9:00発→ 役場 9:40発→ 本別海地域センター10:00発→
休憩(道の駅)→ 根室 11:10着(昼食)

⑤根室 15:30発→ 本別海地域センター→ 役場 17:00着→ 西春別支所17:30着
*出発10分前にお集まりください。

■ 元島民の方以外の方も参加できます。ご近所お誘いあわせご参加ください。

ふゆの啓発署名活動にご協力を！

下記会場へ直接お集まりください。

2月 1日(日) 10:00~13:00【ふゆとぴあ in BETSUKAI】農村広場

2月 8日(日) 10:00~13:00【白鳥まつり】尾岱沼北方展望塔下

※ 昼食用意。ご都合のよい時間にご参加を。暖かい服装でお越しください。

荒天の場合は中止とします。

**2/21羅臼町「北方領土問題現地青年の集い」
参加者募集！後継者の連帯と活性化を！**

管内の後継者と膝を交えて話しませんか？

北方領土返還という大きな目的達成のために、返還要求の推進役の育成、
相互の連帯と活性化を図ります。

■後継者会員が対象です。対象者に別紙ご案内を同封しています。

【主 催】千島連盟本部主催、主管青連協

【日時・場所】2/21(土)14:00~ 羅臼町ホテル峰の湯

【内 容】後継者語り部、意見交換「今後の後継者の返還運動とは」

H21.1.21

Webカメラで国後島が見える

～北方四島ポータルサイト運営開始～

アクセスはこちら→ <http://4islands.jp/>

別海町が準備してきた北方領土問題に関する世論の形成と喚起を図るため北方四島ポータル
サイト（北方領土隣接地域振興等推進補助事業）がいよいよ1月21日から運用開始。
野付半島ネイチャーセンターにWEBカメラ2台を設置し、国後島側と野付湾側を見ることが
できます。当青年部も活動ブログを開設していますのでアクセスしてみてください。

（基本的に町が管理しますが、千島連盟ブログは青年部が管理します。）

みなさんからの意見・記事はE-mailまたはFAXで推進員までお願いします。

H21. 1. 15

語り部育成事業（レベルアップ講習）

後継者語り部登録者、講習会受講者を対象に別海ぷらとで開催。

根室管内および函館支部の後継者 11 名が参加。伝えたいことをきちんと聴衆に伝えられるように。ひとりずつ話す様子をビデオで振り返り実践的な学習を行いました。



○後継者研修会 2/8, 9 札幌市

地域における後継者活動のリーダーの育成と啓発活動を通じて返還運動への意識を高めるため青年部役員・後継者を対象に実施されます。当青年部から池田副部長、荒木理事が参加。

○借入資格者の生前承継手続きについて

元島民の北対協資金の借入れ資格は、資格者の死後の承継はできませんので、余裕をもち早めに検討されるとよいでしょう。

またすでに子や孫に資格者がいる場合も承継できません。

承継手続き、そのほか融資に関するご相談は北対協または推進員へ

報道から

麻生太郎首相は14日、来日中のロシアのミロノフ上院議長と首相官邸で会談し、「今後プーチン首相の訪日を通じて高いレベルの関係を築きたい。領土問題についても実質的に議論したい」と述べた。ミロノフ氏は「プーチン首相は近く訪日することになると思う」と応じた。（毎日新聞 2009年1月15日）

あとかぎ

- ★ 2月は北方領土返還運動強調月間です。啓発活動は世論喚起がもちろん一番の目的ですが、常日ごろ会員同士が顔を合わせることも非常に大事だと思います。ひとりでも多くご都合のつく時間だけでも足を運んでいただきたいと思います。本年もどうぞよろしく。秋庭